



協同ショートニュース



2020. 3. 1 NO. 195



広島医療生活協同短期入所事業所 TEL225-7188

FAX225-7189

寒さも少しずつ和らいで徐々に春に向けてあたたかくなってきています。皆さんお元気にお過ごででしょうか？

今、全国で新型コロナウイルスのニュースで大騒ぎです。マスクも品薄状態が続いている。自分たちで、できる対処法として、出来るだけ人込みを避け、無駄な外出を避けましょう。また、外出後は手洗い・うがいをしましょう。

【お願い】

ショートステイをご利用になる当日の朝、ご自宅での検温をお願いします。体温測定し、37.5度以上の発熱がある場合は、ショートステイのご利用が出来ない事になります。その場合は、担当ケアマネジャーと相談の上、ご自宅での対応をお願い致します。



ト モ ニ カ

壮大な『荒城の月』からのスタートで始まりました。広島に2度目の雪が降った本日、『スキー』『冬景色』など、冬のイメージの曲や青春時代の『青い山脈』『高校三年生』をハーモニカに合わせて唄いました。踊りは『ことぶき』という縁起もいい曲をしっとり踊ってくださいました。外は風がとても冷たい日でしたが、ショートでは歌を唄い、素敵な踊りを観ながら一足早い、春の宴といった感じの一時間でした。



2月3日は節分の日、ショートでも豆まきのゲームを行いました。毎年のように活躍する鬼の人形に向かって今年も「鬼は～外」「福は内」と勢いよく豆ならぬ新聞紙で作ったボールを投げてもらい、厄払いをしました。その後、スタッフも鬼に変装して頑張りましたよ!!その日の昼食は恵方巻のようなロール寿司にイワシを食べ、しっかり食事でも厄払いをさせて頂きました。



3月3日はひなまつり、ショートでもひなまつりに向けて飾り物を作りました。

「ここに三人官女だったよね?」「五人囃子はここでいいよね?」「菱餅はここに飾ろうか?」とみんなで話しをしながら手作りのひな壇を一生懸命に作って下さいました。おかげで立派な飾り物が出来ました。

